

# 公立小中学校の学力向上対策について

義務教育課

## 1 平成20年度全国学力・学習状況調査の結果

### (1) 教科に関する結果

#### ① 全体の結果

##### ア 小学校・中学校ごとの結果

平均正答率を山口県と全国とで比べると、

- 小学校は下回っており、その差は19年度より広がっている。
- 中学校は、全国平均をやや上回っているものの、その差は19年度に比べて小さくなっている。

	総問題数(問)	平均正答率 (%)		
		山口県	全国	全国との比較 (19年度)
小学校	62	58.9	61.8	-2.9 (-1.4)
中学校	95	64.8	64.4	+0.4 (+1.3)

##### イ 正答率による学校の分布状況

学校ごとの平均正答率を全国と比べると、

- 小学校では、上回っている学校が約10%、やや上回っている学校が約20%、やや下回っている学校が約35%、下回っている学校が約35%である。
- 中学校では、上回っている学校が約25%、やや上回っている学校が約35%、やや下回っている学校が約30%、下回っている学校が約10%である。

※全国平均正答率と比較して・・・「上回っている：～5%」「やや上回っている：5%～0%」  
「やや下回っている：0%～-5%」 「下回っている：-5%～」

	上回っている		やや上回っている		やや下回っている		下回っている	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
小学校	34	10.6	62	19.4	109	34.1	115	35.9
中学校	40	25.0	55	34.4	44	27.5	21	13.1

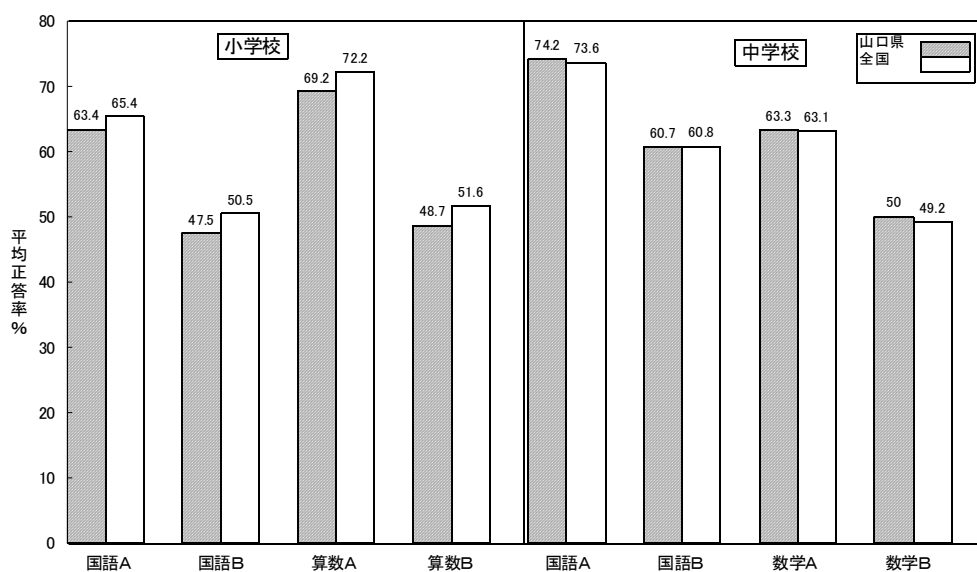
## ②「知識」に関する問題、「活用」に関する問題ごとの結果

### ア 小学校、中学校ごとの結果

- 小学校では、「知識」、「活用」に関する問題いずれも、全国平均に比べて、正答率が下回っている。
- 中学校では、「知識」に関する問題は、全国平均に比べ上回っているものの、「活用」に関する問題では、国語がやや下回っている。

※ 問題A…「知識」に関する問題  
 問題B…「活用」に関する問題

小学校	平均正答率 (%)		中学校	平均正答率 (%)	
	山口県(銅比)	全国		山口県(銅比)	全国
国語A	63.4(-2.0)	65.4	国語A	74.2(+0.6)	73.6
国語B	47.5(-3.0)	50.5	国語B	60.7(-0.1)	60.8
算数A	69.2(-3.0)	72.2	数学A	63.3(+0.2)	63.1
算数B	48.7(-2.9)	51.6	数学B	50.0(+0.8)	49.2

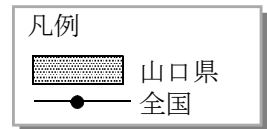


イ 正答数ごとの分布

【小学校】

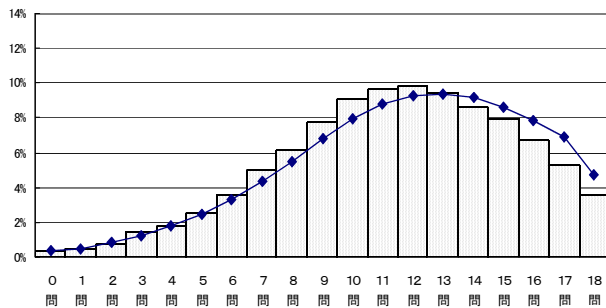
「知識」、「活用」のいずれの問題についても、全国の状況と比べると、正答数の多い児童の割合が低く、正答数の少ない児童の割合が高い傾向がみられる。

※ 以下のグラフは、横軸で児童が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの児童の割合を示している。

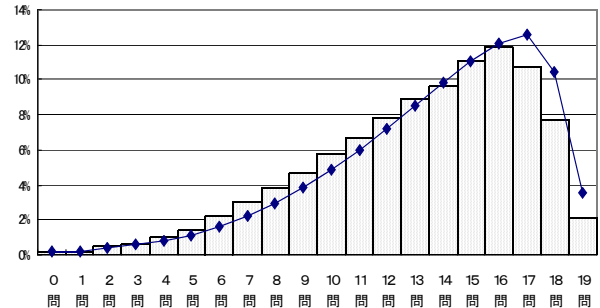


○ 「知識」に関する問題

【国語 A】

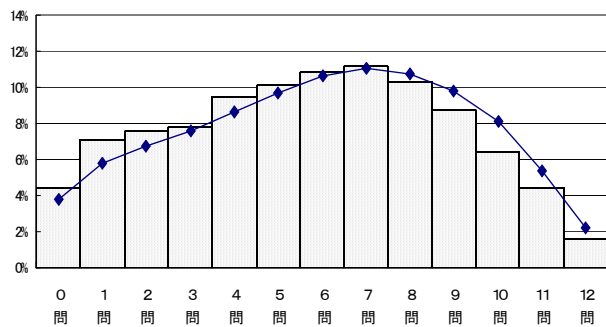


【算数 A】

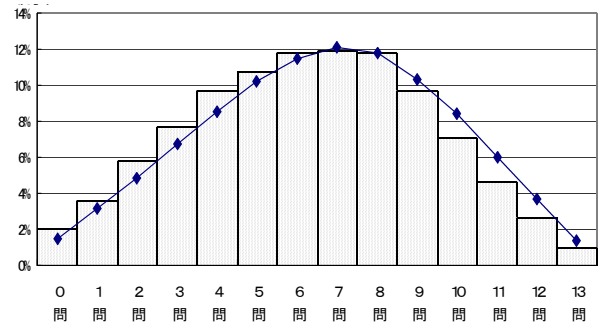


○ 「活用」に関する問題

【国語 B】



【算数 B】

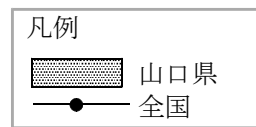


【中学校】

「知識」に関する問題については、全国と比べて、ほぼ同様の状況がみられる。

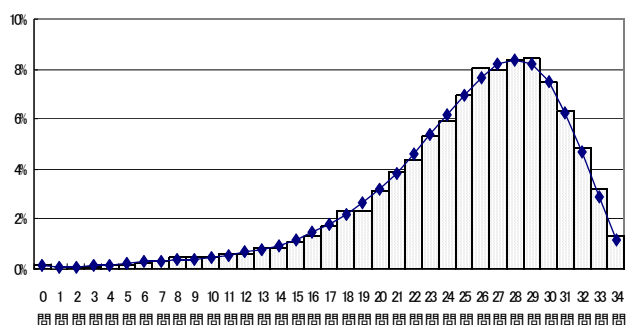
「活用」に関する問題については、全国と比べて、国語では10問中4問あるいは5問正答した生徒の割合、数学では15問中11問あるいは12問正答した生徒の割合が、やや高い傾向がみられる。

※ 以下のグラフは、横軸で生徒が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの生徒の割合を示している。

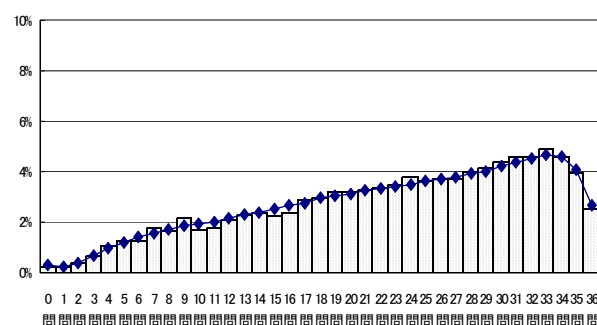


○ 「知識」に関する問題

【国語A】

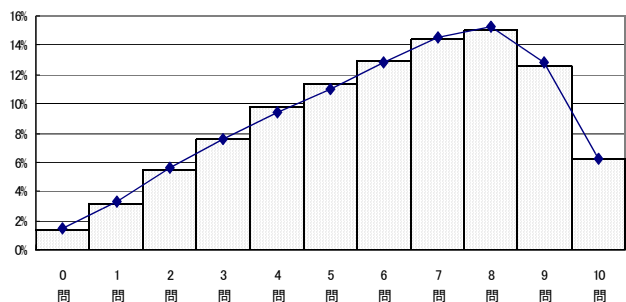


【数学A】

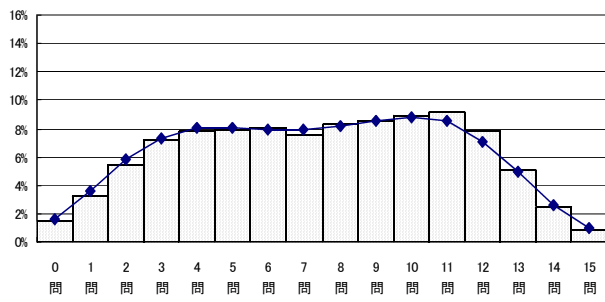


○ 「活用」に関する問題

【国語B】



【数学B】



ウ 具体的な問題と解答状況

【小学校 国語A】

目的や意図に応じて段落の内容をとらえることなどに課題がみられる。

9

次は、マンガ家である手塚治虫が自分の子どものころをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

ぼくが子供の頃から下手の横好きでマンガを描いていたことは、すでに何度もお話してきました。小学校のときに落書きみたいなマンガで紙芝居を描いて、学校へ持って行ったり、近所の子供を集めて見せて、説明していたのです。しかし、その前に描いたマンガはまず母に見せたのです。母は見てくれました。ほんとうにうれしかったものです。ところが三回目か、四回目から見えてくれなくなって、「ああ、わかった、わかった」で終わってしまったのです。これはほんとうにショックでした。そういう体験をぼくは持っているの、子供にとって、自分にとって大事件である発見とか発明、あるいは創作を親に持って行ったときに、親が通りいっぺんの生返事をしたり、無視したりせず、そこでちょっと励ましてやるとか、かかわってやるのが、いかに力添えになるかということさせひともお話ししておきたいのです。

(手塚治虫「ぼくのマンガ人生」による)

(注) ※1 「下手の横好き」…上手ではないのに、とても好きなこと。

※2 「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

一 部「通りいっぺんの生返事」という表現は、本文中のどの部分を言いかえたものですか。言いかえた部分を本文中からぬき出して書きましょう。

二 筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もつともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 子供は、自分にとっての重大事件について、親がどう思うかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の発見や発明などに対する親の真剣なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたりしようとするものだ。

	一	二
	正答率	正答率
山口県	35.2%	43.1%
全国	40.6%	48.5%

【正答】

- 9 一 「ああ、わかった、わかった」  
二 3

### 【小学校 国語B】

目的に応じて必要な情報を取り出して、効果的に書くことなどに課題がみられる。

- ③ 三 木村さんたち図書委員は、この図書館で行われる行事を学校みんなに広く知らせるために、次のような案内状に書きかえて配ることにしました。  
あとの問いに答えましょう。

(2) 行事の内容の二つめとして、ふさわしい内容を **オ** の中に二つの文で書きましょう。

梅山市内の小学生のみなさんへ

**図書館だより★5・6月号**

梅山市立図書館

梅山市立図書館は、みなさんが利用しやすいようにくふうしています。どんどん利用してください。

梅山市立図書館

梅山市立図書館は、みなさんが利用しやすいようにくふうしています。どんどん利用してください。

**■図書館が開いている曜日・時間**  
◇火曜日から金曜日  
午前9時から午後8時まで  
◇土曜日・日曜日  
午前9時から午後5時まで  
※休みは、毎週月曜日

**■本の貸し出しについて**  
◇一人5冊までとし、2週間以内に交付へ返してください。

**■読書相談日**  
1・2年生→火曜日  
3・4年生→水曜日  
5・6年生→金曜日  
※図書館員が、決められた曜日の開館時間内に相談にのります。

**■本を探すとき**  
◇コンピュータを使うことができます。使い方が分からないときは、係の人に聞いてください。

◆**読書情報◆あなたは、どのくらいの時間、本を読んでいますか?**  
「家や図書館での一日の読書時間」(平成19年4月調査)

(時間)  
全くしない  
1分~29分  
30分~59分  
1時間以上

0 10 20 30 40 50(%)

(全国の6年生約110万人を対象にした。土曜日・日曜日を除く。マンガや雑誌はふくまない。)

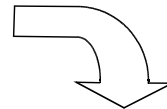
**★5月・6月の図書館行事★**

【人形劇】  
・「スーホの白い馬」  
・5月29日(木)  
・15:30~16:00

どなたでも  
参加できます

【読み聞かせ】  
・「からすたろう」  
・6月15日(日)  
・14:30~15:00

	正答率
山口県	29.2%
全国	32.4%



#### 【案内状】

平成20年5月9日

学校のみなさんへ

図書委員一同

【 】の案内

新しい学年になり、約1か月たちましたが、もうすっかり慣れましたか。

さて、わたしたちの町にある梅山市立図書館では、5月と6月に次のような行事があります。

楽しい行事ですので、ぜひ参加してください。

〈行事の内容〉

◆5月29日(木)、午後3時30分から午後4時まで、人形劇が行われます。作品は、「スーホの白い馬」です。

◆

オ

※だれでも参加できます。家族や友達をさそってみてください。

【正答例】 ③ 三 (2)

六月十五日(日)、午後二時三十分から午後三時まで、読み聞かせが行われます。作品は、「からすたろう」です。

【小学校 算数A】

商を分数で表すこと、面積についての感覚を身に付けること、基本的な平面図形の性質を理解することなどに課題がみられる。

- ① (6)  $2 \div 3$  (商を分数で表しましょう。)

	正答率
山口県	59.3%
全 国	73.7%

- ⑥ (2) 約  $150 \text{ cm}^2$  の面積のものを、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

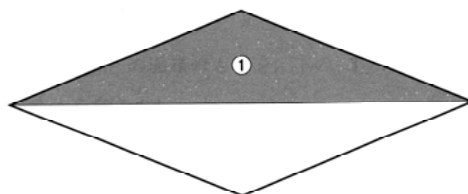
- 1 切手1枚の面積
- 2 年賀はがき1枚の面積
- 3 算数の教科書1冊の表紙さつの面積
- 4 教室1部屋のゆかの面積

解答した児童の割合(個)

1. 3% (1.3%)
14. 6% (17.7%)
48. 0% (49.2%)
34. 8% (30.8%)

	正答率
山口県	14.6%
全 国	17.7%

- ⑧ (1) ひし形を、下の図のように1本の対角線で切ります。  
このときにできる①の部分の三角形の名前を書きましょう。



	正答率
山口県	69.7%
全 国	77.4%

【正答】

① (6)  $\frac{2}{3}$

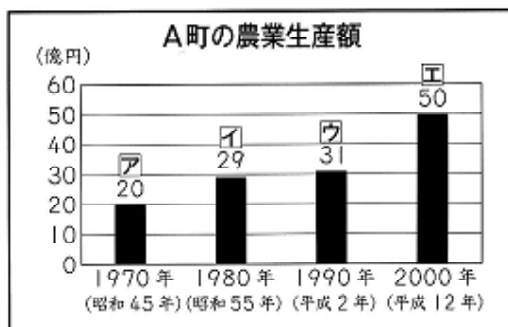
⑥ (2) 2

⑧ (1) 二等辺三角形

【小学校 算数B】

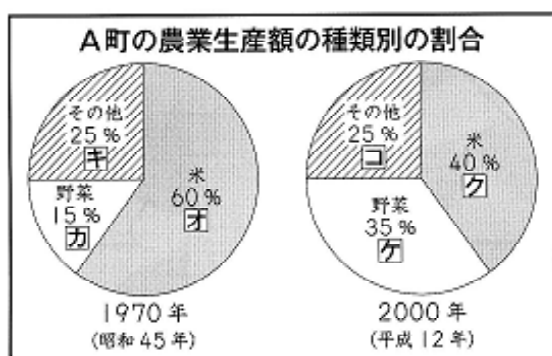
グラフから情報を読み取ることは相当数の児童ができていますが、必要な情報を選択して示された考え方が正しいかどうかを判断し、その根拠を式や言葉を使って説明することなどに課題がみられる。

② (1) A町の1980年の農業生産額は何円ですか。答えを書きましょう。



	正答率
山口県	83.2%
全 国	84.3%

(3) A町の1970年と2000年の米の生産額について、ひろしさんは、次のように言いました。



米の割合が、60%から40%に減っているから、米の生産額は、減っています。



ひろしさんの言っていることは、正しいですか。「正しい」か「正しくない」かのどちらかを○で囲みましょう。

また、そのわけを、言葉や式を使って書きましょう。

	正答率
山口県	15.3%
全 国	17.3%

【正答】 ② (1)  
29億円 または 2900000000円

【正答例】 ② (3)

正しくない。米の生産額は、(農業生産額) × (米の生産額の割合) で求められるから、米の生産額を比べるためには、米の生産額の割合だけでなく、農業生産額も考えなければいけない。また、米の生産額を求めると、12億円から20億円に増えている。だから、ひろしさんの言っていることは正しくない。



【中学校 国語A】

宅配便の伝票を見やすく書く方法を具体物を比較して見付け出したり、国語辞典を利用して文章の意味を明確にしたりすることなどに課題がみられる。

- ⑥ 五 中学生の野村さんが家に届いた荷物の伝票を見てみると、見やすい伝票【A】とそうでない伝票【B】があることに気がつきました。【A】の伝票は、【B】の伝票に比べてどのような点が見やすく書かれていますか。見やすく書かれている点の説明として適切なものを、あとの1から4の中から二つ選びなさい。

【A】

【B】

お 届 け 先	〒 963-2937
	ご住所 福島県郡山市 小林通り町3-5-7-920
	おなまえ 野村 誠 様
	電話番号 024(39)2587
ご 依 頼 主	〒 682-0395
	ご住所 鳥取県倉吉市 海田北の町9-4-3
	おなまえ 谷中 美知子 様
	電話番号 085(85)3023

お 届 け 先	〒 963-2937
	ご住所 福島県郡山市小林 通り町3-5-7-920
	おなまえ 野村 誠 様
	電話番号 024(39)2587
ご 依 頼 主	〒 647-1199
	ご住所 和歌山県田辺 市本宮町3-9-305
	おなまえ 小山 太郎 様
	電話番号 073(921)1789

	正答率
山口県	45.2%
全 国	45.1%

- 1 【A】の方が【B】よりも住所の区切りが良いところで改行している点。
- 2 【A】の方が【B】よりも住所の字と字の間隔を広くして書いている点。
- 3 【A】の方が【B】よりも強調したい部分の文字を太字で書いている点。
- 4 【A】の方が【B】よりも文字を行の下の線にそろえて書いている点。

- ⑥ 七 中学生の森田さんは、本を読んでいて、\_\_\_線部「金字塔を打ちたたてた」の意味が分からなかったので国語辞典を引いてみました。あとの【国語辞典に載っていた意味】の中から①と②のどちらか一つを選び、その中の言葉を使って「金字塔を打ちたたてた」の意味を書きなさい。

【読んでいた本の一部】

中間子の存在を提唱し、物理学の一角に金字塔を打ちたたてたのは、湯川秀樹である。彼は、この業績によって1949年に日本人で初めてノーベル賞を受賞した。

【国語辞典に載っていた意味】

きんじとう【金字塔】  
 ①（「金」の字に似ているところから）ピラミッドの別の言い方。  
 ②後世にまで伝わるような立派な業績。

	正答率
山口県	41.3%
全 国	41.4%

【正答】 ⑥ 五 1と4  
 ⑥ 七 後世に伝わるような立派な業績を確立した。

【中学校 国語B】

複数の資料を読み比べて、その違いに気付き、適切な情報を選び出して書き換えることなどに課題がみられる。

- 1 植物が開花する仕組みについて調べていた中学生の長井さんは、図書館で次のような文章【A】を見つけました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1936年、ソ連のチャイラヒアンは、「葉っぱ」が「芽」に送る物質を、フロリゲン（花成ホルモン）と名づけた。そして、「一定の長さの暗黒を感じた“葉っぱ”がフロリゲンをつくり、それが“芽”に送られると、つぼみができる」と考えた。フロリゲンが葉っぱでつづられ芽に送られると、つぼみができ、やがて花が咲く。この物質がつづられなければ、いつまでもつぼみはできない。だったら、もし私たちがフロリゲンという物質を手に入れることができれば、好きな時期にそれを植物に与え、自由自在に花を咲かせることができる。花の栽培はもちろんのこと、作物栽培でも、収穫までの栽培期間を思うように調節できる。効率的に作物をつくれるようになり、農業は、はかり知れない恩恵を受けるだろう。

そこで、チャイラヒアンがフロリゲンの存在を示唆して以来、現在まで60年以上にわたり、世界各国の多くの研究者が、植物からフロリゲンを取り出す努力をしてきた。「フロリゲンを手に入れ、思いのままに花を咲かせる」というロマンを夢見て、この物質を見つける試みを続けてきた。

しかし、残念なことに、フロリゲンは見つかっていない。フロリゲンらしきものが見つかったとの報告はいくつかあるが、いずれの場合も一貫した再現性が見られない。そのため、この物質の構造、性質は不明であり、存在するかどうか定かでないまま、「幻のフロリゲン」と呼ばれている。

（田中修『ふしぎの植物学』による。）

- 三 文章【B】を読んだ長井さんは、文章【A】の最後の段落（しかし、残念なことに、フロリゲンは見つかっていない。フロリゲンらしきものが見つかったとの報告はいくつかあるが、いずれの場合も一貫した再現性が見られない。そのため、この物質の構造、性質は不明であり、存在するかどうか定かでないまま、「幻のフロリゲン」と呼ばれている。）で囲まれた部分）に書かれている情報が、最新の情報ではなくなったことに気づきました。この段落を新しい事実を伝える内容に書き換えるとしたら、どのように書き換えられるでしょうか。次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

【B】

2007年4月20日

**花を咲かせるホルモンを発見**  
なご  
**奈良先端科学技術大学院大学グループ**

思いどおりの時期に植物の花を咲かせるホルモン「フロリゲン」が発見された。このホルモンは約70年前にその存在が提唱されたが、多くの研究者の努力にもかかわらず取り出すことができなかった。

去る4月16日、日本の奈良先端科学技術大学院大学は、「フロリゲンを世界に先駆け発見した」と発表した。奈良先端科学技術大学院大学のグループは、花に関係する遺伝子を作るタンパク質に着目。葉で作られたこのタンパク質が、茎の先端に集まって開花を引き起こしていることを突き止め、「フロリゲン」と断定した。イネを使った実験では、通常約50日から60日を要する開花を15日から20日で実現。また、イネの遺伝子を用いてキクの開花時期を早めることにも成功した。

条件1 文章【B】で報じられた新しい事実に基づいて書くこと。

条件2 「いつ」、「だれ（が）」、「何（を）」、「どうした」という四つの要素をすべて含め、それぞれ文章【B】の言葉を用いて書くこと。

条件3 「そして」という言葉に続けて書くこと。

	正答率
山口県	27.0%
全国	26.5%

【正答例】 1 三 （そして）2007年、日本の奈良先端科学技術大学院大学のグループが、フロリゲンを発見した。

【中学校 数学A】

簡単な文字式の計算は相当数の生徒が理解できているが、式が表す事象を選んだり、表やグラフを読み取って式を求めたりすることなどに課題がみられる。

② (1)  $(5x - 8) - 2(x - 3)$  を計算しなさい。

	正答率
山口県	83.4%
全 国	82.5%

② (5) 下のアからエの中に、 $3a + 4b$  という式で表されるものがあります。それを1つ選びなさい。

- ア 1辺  $a$  cmの正三角形と1辺  $b$  cmの正方形を、それぞれ針金で1個ずつ作ったときの針金の全体の長さ (cm)
- イ 3人が  $a$  円ずつ出し合ったお金で、 $b$  円のりんごを4個買ったときの残った金額 (円)
- ウ 3gの袋に  $a$  gの品物を入れ、4gの袋に  $b$  gの品物を入れたときの全体の重さ (g)
- エ 3分間に  $a$  lの割合で水が出る蛇口と、3分間に  $b$  lの割合で水が出る蛇口から、水を同時に1分間出したときの水の量 (l)

解答した生徒の割合(銅)

- ア 34.1% (31.4%)
- イ 13.7% (14.1%)
- ウ 36.0% (37.1%)
- エ 15.4% (16.5%)

	正答率
山口県	34.1%
全 国	31.4%

⑫ (2) 下の表は、ある一次関数について、 $x$ の値と $y$ の値の関係を示したものです。 $y$ を $x$ の式で表しなさい。

$x$	...	-2	-1	0	1	2	...
$y$	...	-1	2	5	8	11	...

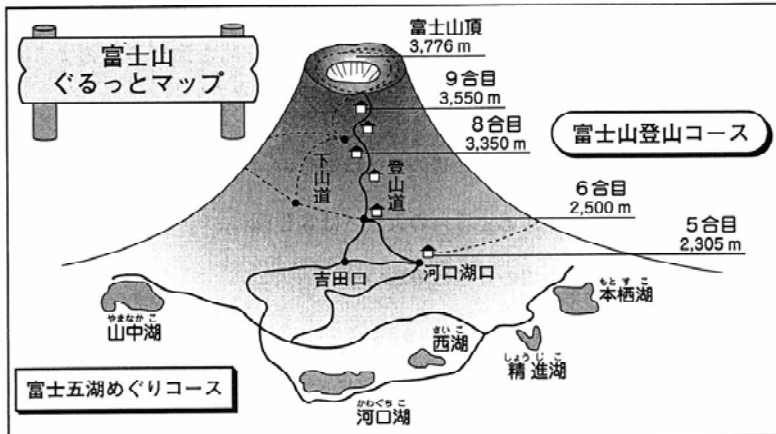
	正答率
山口県	36.2%
全 国	36.6%

【正答】 ② (1)  $3x - 2$                       ② (5) ア  
⑫ (2)  $y = 3x + 5$

【中学校 数学B】

与えられた表やグラフを用いて分析する方法を説明することなどに課題がみられる。

5 里奈さんたちは、下のパンフレットを見ながら、8月に行く「富士五湖めぐり」と「富士山6合目登山」の計画を立てています。



(3) 里奈さんは、富士山周辺と山頂の8月の平均気温を調べました。そして、下の表のようにまとめ、高さ(標高)  $x$  mのときの気温を  $y$  °Cとして、グラフに表しました。



里奈さんは、「高さが高くなるのにもなって、気温が一定の割合で下がる」ことをもとに、表やグラフのDとFのデータを用いて、6合目のおよその気温を求めることにしました。

このとき、6合目(2500m)のおよその気温を求める方法を説明しなさい。ただし、実際に気温を求める必要はありません。

	正答率
山口県	11.7%
全国	12.5%

【正答例】

- 5 (3) ○ グラフの点Dと点Fとを直線で結び、 $x = 2500$ のときの $y$ 座標を読めば気温を求めることができます。(グラフを用いる例)
- 点Dと点Fのデータを用いて $y$ と $x$ の一次関数の式で表し、 $x = 2500$ を代入すれば、 $y$ の値(気温)を求めることができます。(式を用いる例)
- 点Dと点Fのデータから表をつくり、変化の割合を調べて、標高が2500mのときの気温を求めることができます。(表や数値を用いる例)

## (2) 質問紙調査の結果

### ① 児童生徒

#### ア 授業時間以外の学習時間

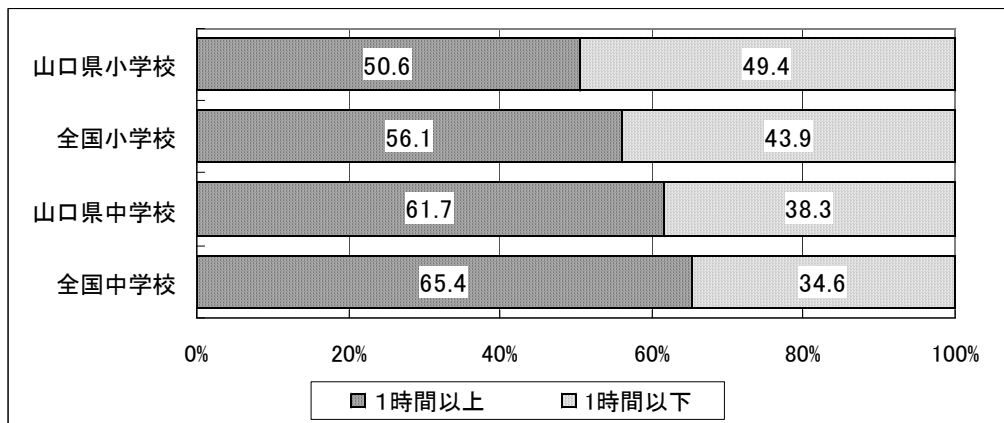
授業時間以外に1時間以上学習する児童生徒の割合は、全国に比べて少ない傾向がみられる。

授業時間以外に1時間以上学習する児童生徒の割合

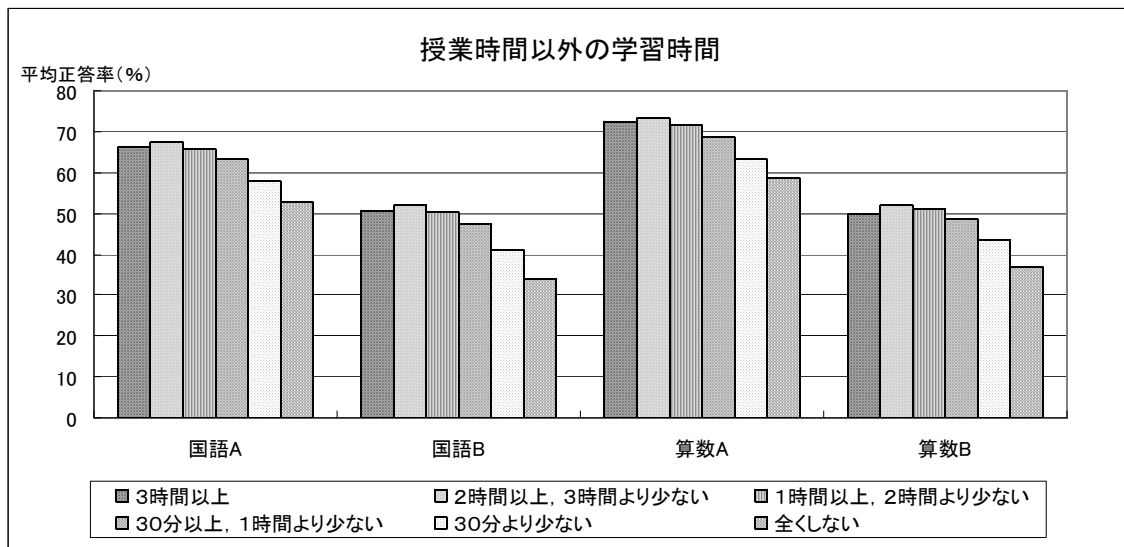
	山口県	全国
小学校	50.6%	56.1%
中学校	61.7%	65.4%

#### ※質問 16

学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



毎日1時間以上勉強する児童の正答率は、そうでない児童と比べて高い傾向がみられる。特に2～3時間勉強する児童の正答率が最も高い。



## イ 家での計画的な学習

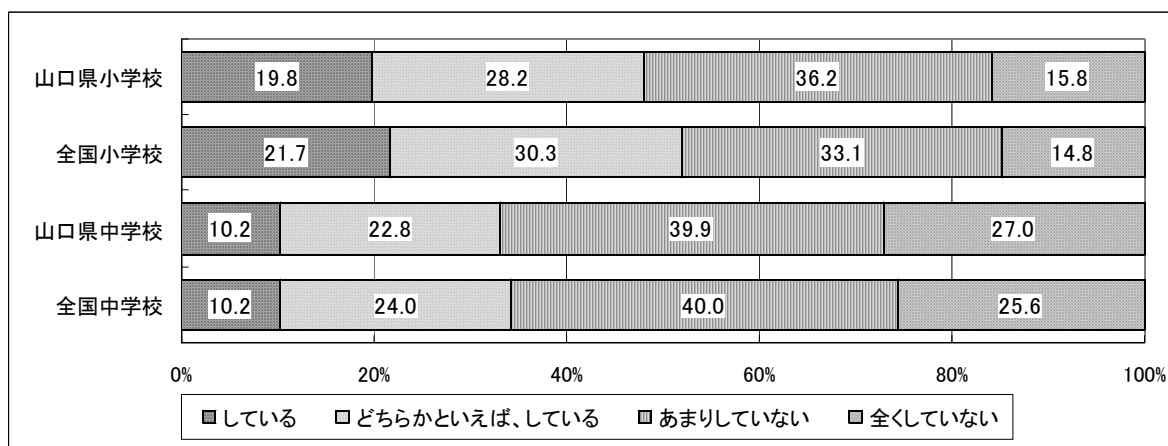
家で計画的な学習をしている児童の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。

家で計画的な学習をしている、どちらかといえばしていると答えた児童生徒の割合

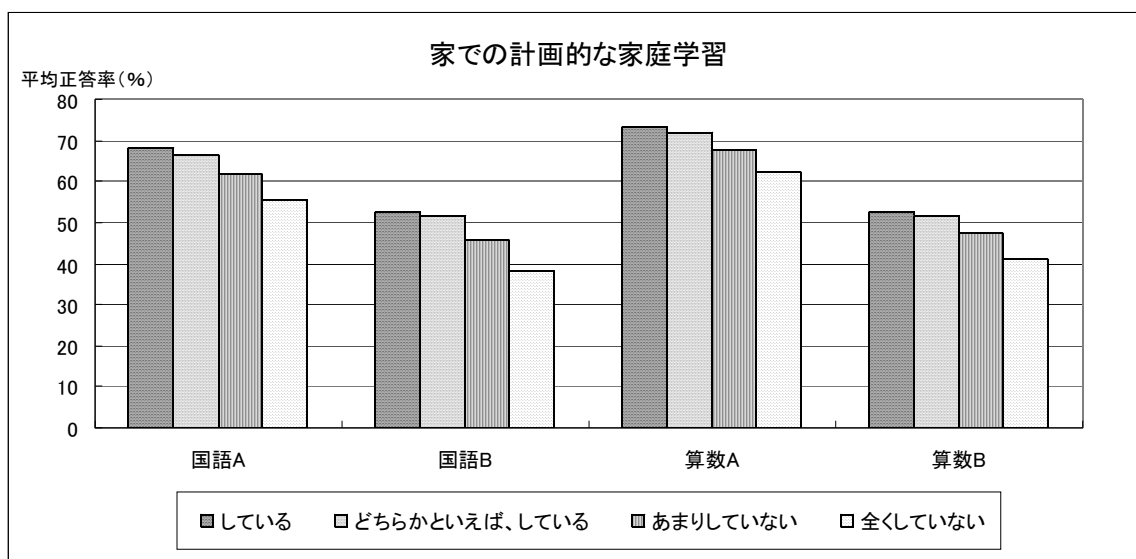
	山口県	全国
小学校	48.0%	52.0%
中学校	33.0%	34.2%

※質問 25

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



計画的な学習をしていると答えた児童の正答率は、そうでない児童に比べて高い傾向がみられる。



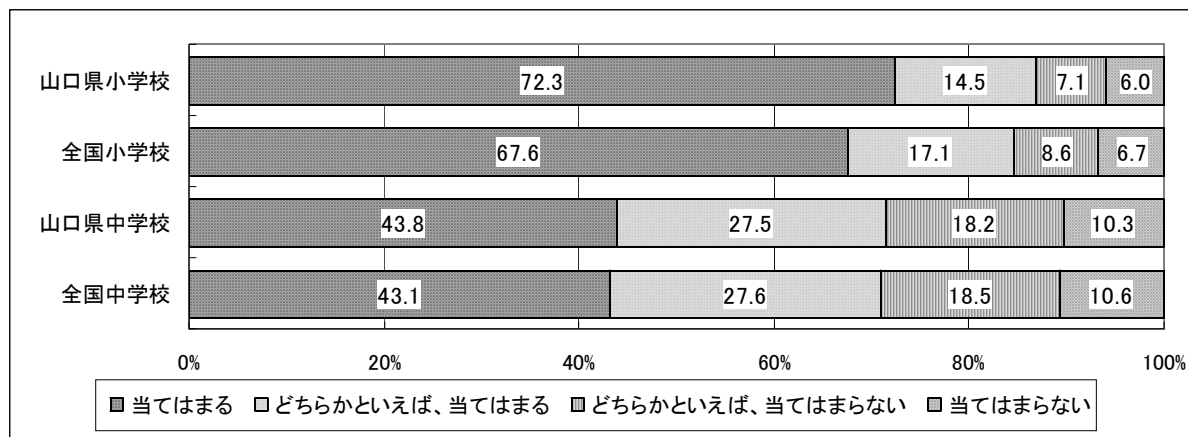
## ウ 将来の夢や目標

将来の夢や目標を持っていると答えた児童の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

### 将来の夢や目標を持っていると答えた児童生徒の割合

※質問 8

将来の夢や目標を持っていますか。



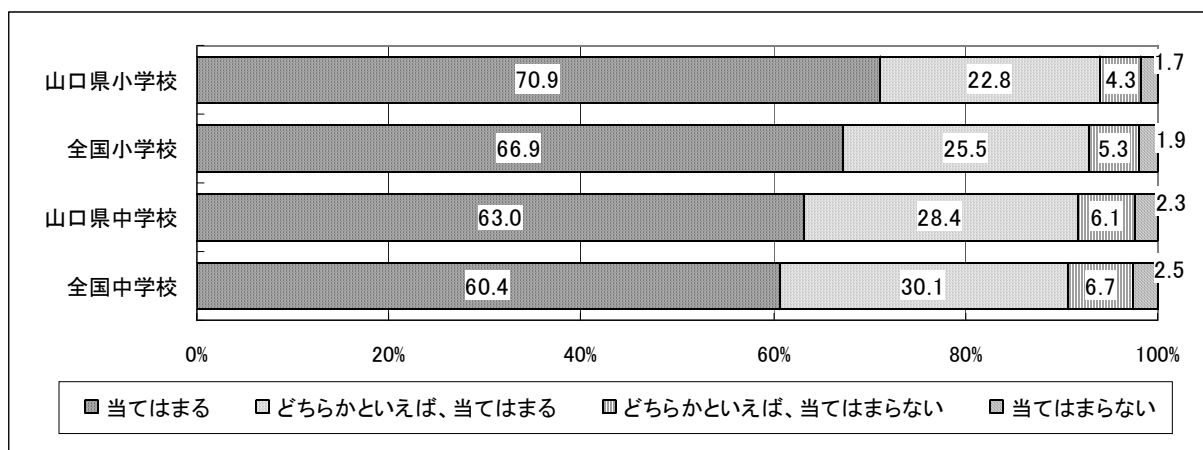
## エ 人の役に立つ人間になりたい思い

人の役に立つ人間になりたいと思っている児童生徒の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

### 人の役に立ちたいと思うと答えた児童生徒の割合

※質問 40

人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



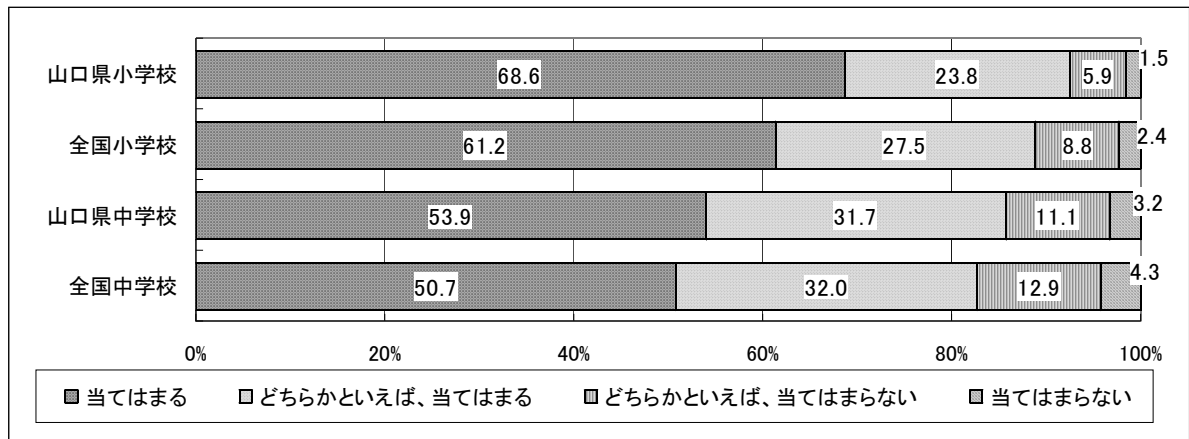
オ あいさつ

近所の人にあいさつをすると答えた児童生徒の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

近所の人にあいさつをすると答えた児童生徒の割合

※質問 37

近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか。



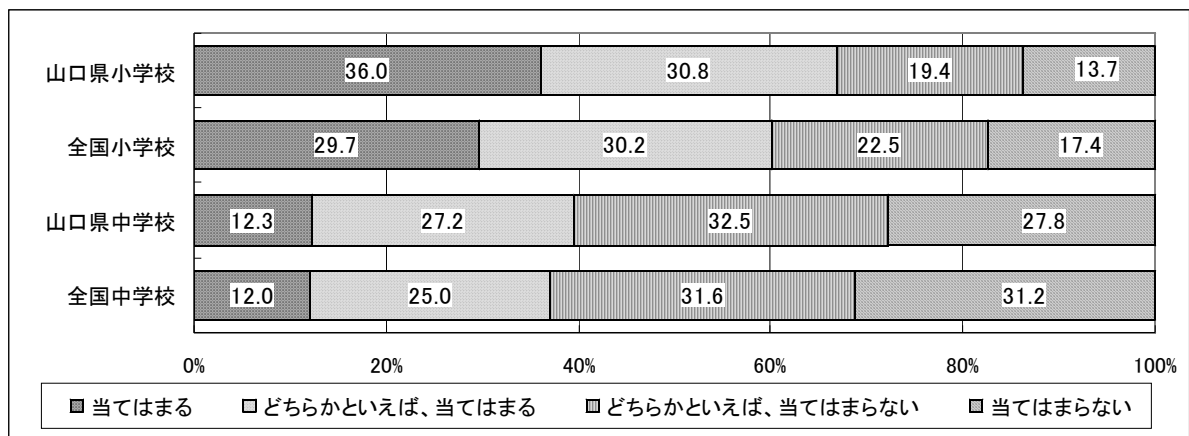
カ 地域の行事への参加

住んでいる地域の行事に参加していると答えた児童は、全国に比べて高い傾向がみられる。

地域の行事に参加していると答えた児童生徒の割合

※質問 33

今住んでいる地域の行事に参加していますか。





## ② 学校質問紙

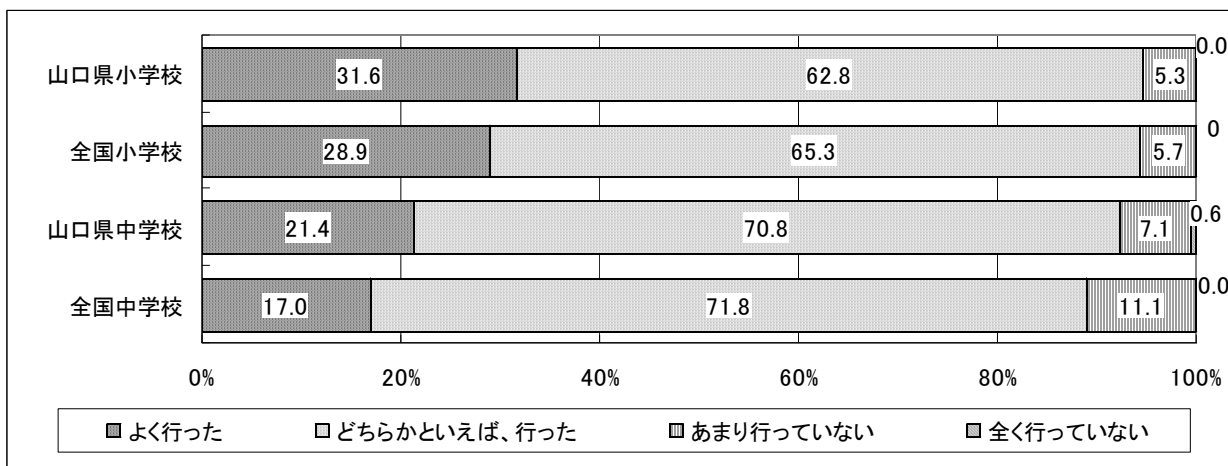
### ア 発問や指導の工夫

児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行っている学校の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

考えを引き出したり、思考を深めたりする発問や指導の実施割合

※質問 26

児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。



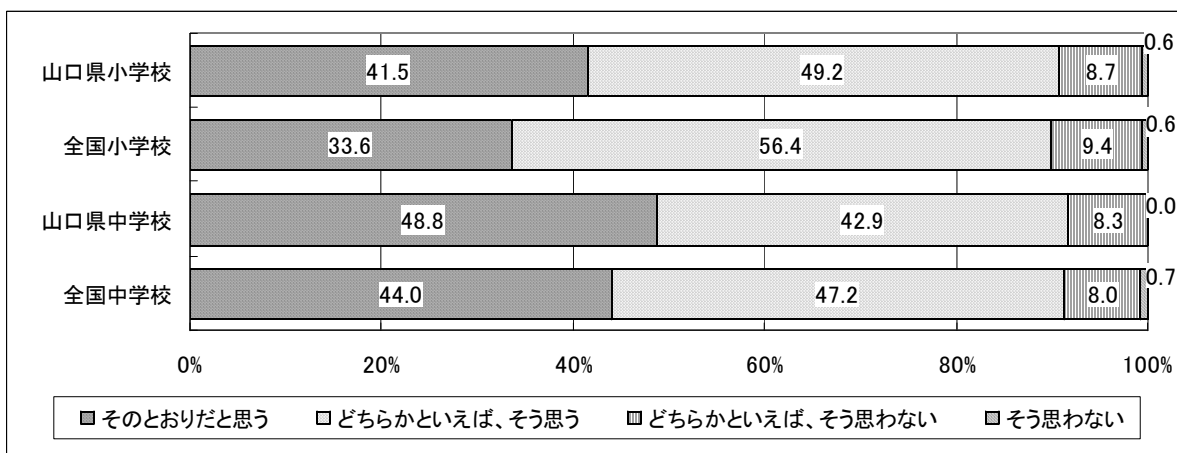
### イ 授業中の態度

児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると学校が判断している割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

授業中の私語が少なく、落ち着いていると判断している学校の割合

※質問 12

児童（生徒）は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか。



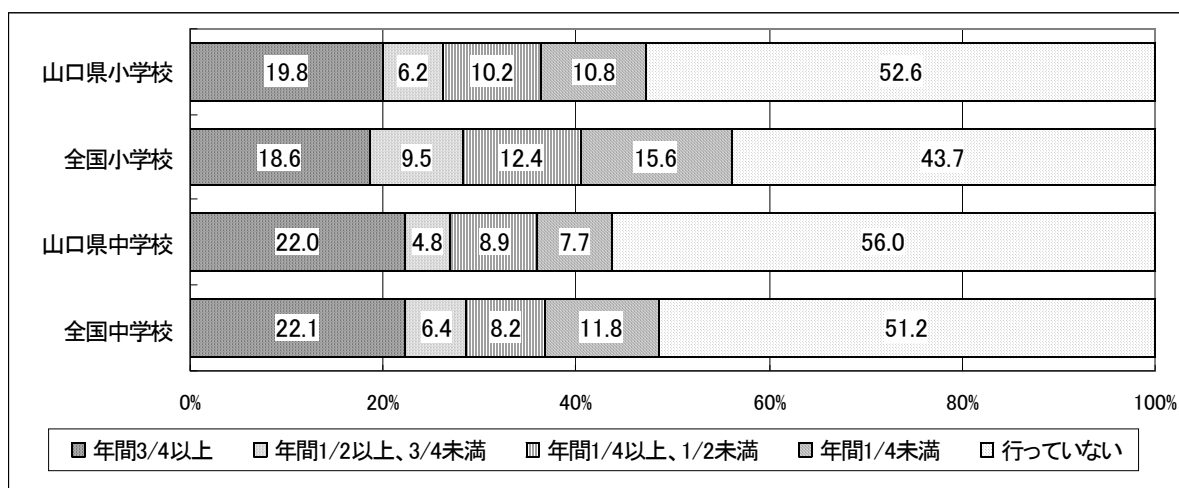
ウ 少人数指導（算数、数学における習熟の遅いグループへの指導）

算数、数学の指導として、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行った学校の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。

習熟度別少人数指導（習熟の遅いグループ）の実施割合

※質問 47

算数、数学の指導として、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか。



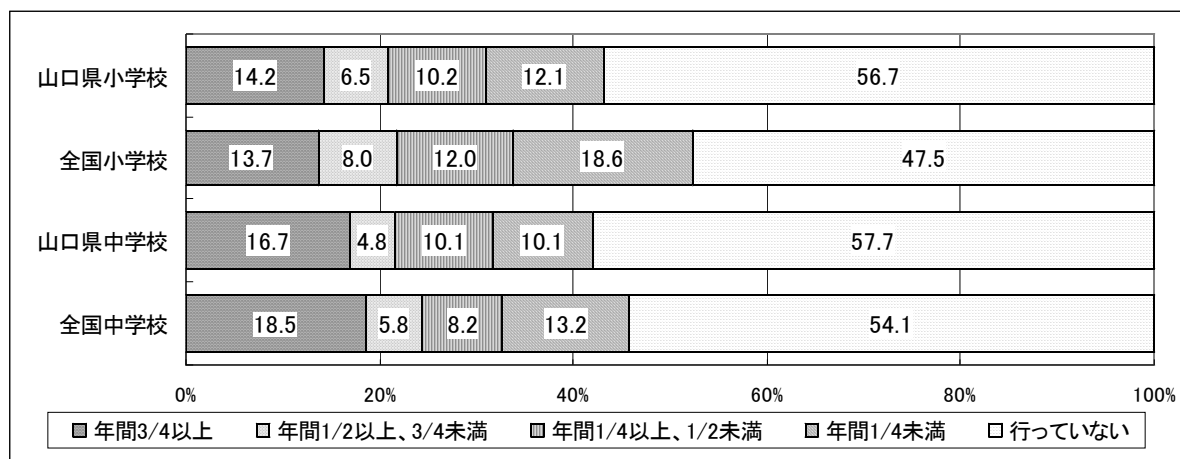
エ 少人数指導（算数、数学における習熟の早いグループへの指導）

算数、数学の指導として、習熟の早いグループに対して発展的な内容について少人数による指導を行った学校の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。

習熟度別少人数指導（習熟の早いグループ）の実施割合

※質問 48

算数、数学の指導として、習熟の早いグループに対して発展的な内容について少人数による指導を行いましたか。



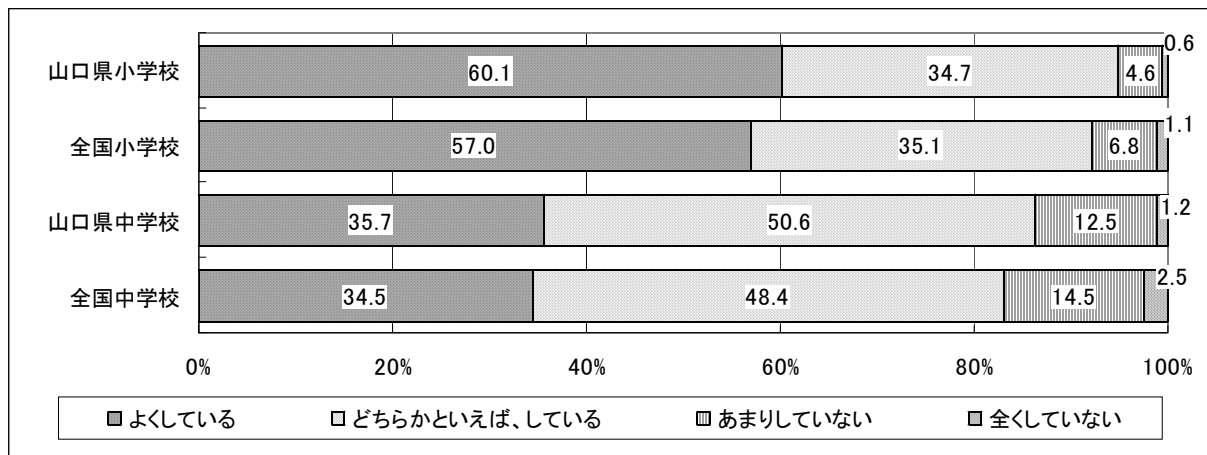
オ 講師を招聘しての校内研修

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている学校の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修の実施割合

※質問小学校 87・中学校 85

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか。



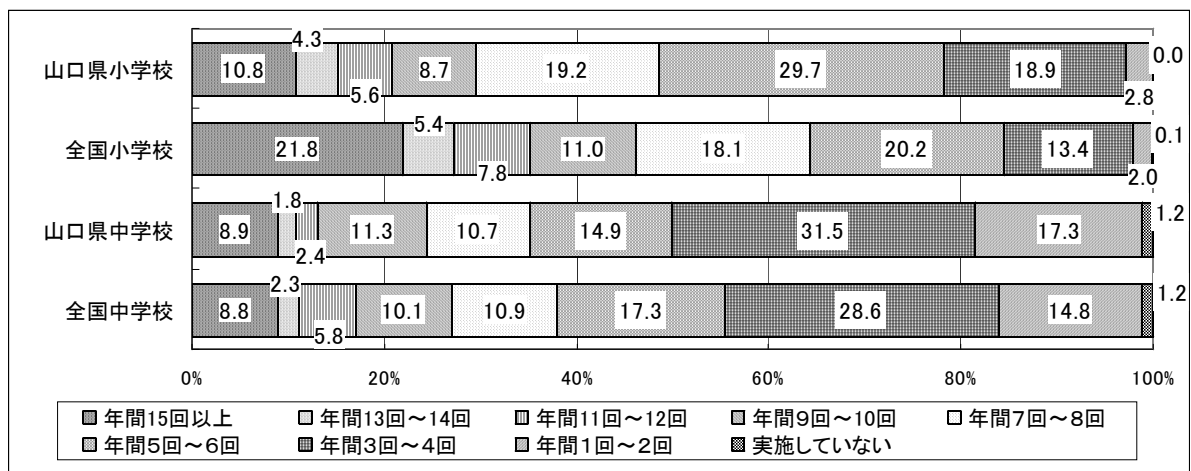
カ 授業研究を伴う校内研修

授業研究を伴う校内研修は、全国に比べて少ない傾向がみられる。

授業研究を伴う校内研修の実施回数の割合

※質問小学校 91・中学校 89

授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施しましたか。



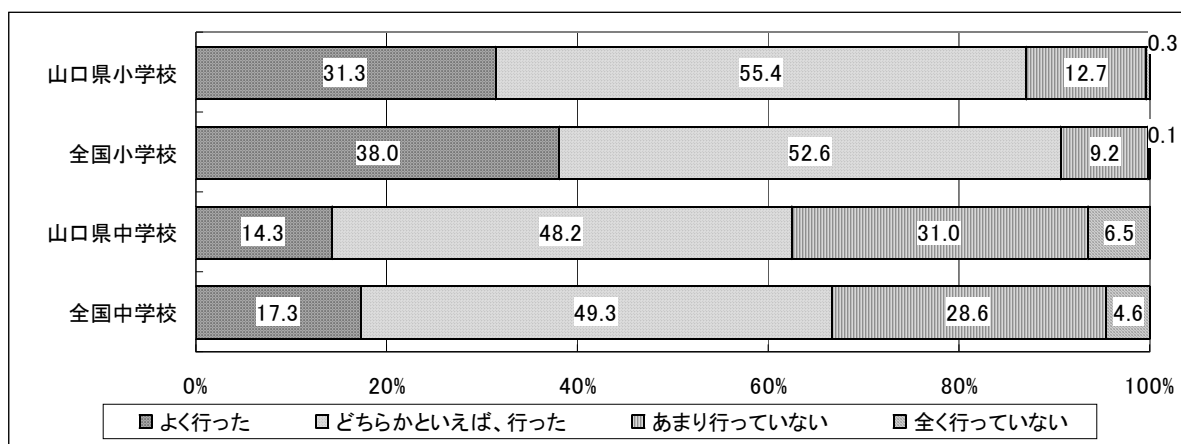
## キ 家庭学習の啓発

国語の指導として、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っている学校の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。

国語の指導として保護者に対する家庭学習の啓発を実施している学校の割合

※質問小学校 71・中学校 69

国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。



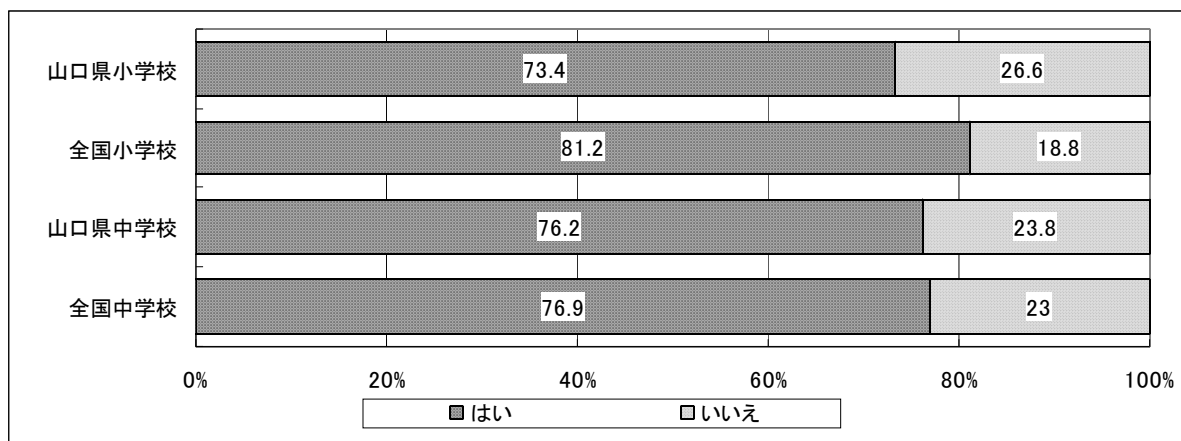
## ク 地域への教育活動の公開

地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けている学校の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。

地域への教育活動の公開を実施している学校の割合

※質問小学校 86・中学校 84

地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設定しているか。



## 2 学力向上に向けた取組

### (1) 県教委の取組

#### ① これまでの取組

##### ア 少人数教育の充実

- 35人学級化・少人数指導の充実
- 学力向上等支援員の配置

##### イ 教材の開発

- 「やまぐち学習支援プログラム」(国語、算数・数学)

##### ウ 授業改善の推進

- 指導主事の学校訪問による授業提供と指導助言
- 教育力向上指導員によるモデル授業等
- 学校の要請に応じて訪問指導するサテライト研修

##### エ 家庭への啓発

- 県教委広報紙「ふれあい夢通信」の発行(全保護者)
- パンフレット「家庭学習のヒント」の作成(小・中学校全保護者)
- PTA研修会等での啓発

平成20年度全国学力・学習状況調査結果

#### ② 今後の新たな取組

総合的な教育力向上に向けた組織体制の構築  
山口県教育力向上推進本部の設置

##### ア きめ細かな指導体制の充実

- 35人学級化の早期実現

##### イ 基礎基本の定着・活用する力の育成

- 「やまぐち学習支援プログラム」の開発
  - ・Web配信10月開始(本年度400問の教材)
  - ・基礎基本、学期末・学年末等の評価問題の充実
  - ・県内の状況等を学校が把握できるシステム等の開発
- 「学力の定着・向上をめざした学習システム」の浸透

##### ウ 学力向上対策等の情報提供

- 「やまぐち総合教育支援サイト」の活用

##### エ 家庭への啓発

- 生活・学習習慣の確立に向けた「家庭での指針」の作成 など検討

## (2) 市町教委の取組

### ア 各校の課題把握と適切な指導助言

- 管理職との個別ヒアリング等による具体的な課題把握と改善に向けた指導
- 指導主事の派遣等による授業改善の推進

### イ 研修内容の充実と情報提供

- 研修会の内容等の見直し
- 優れた実践の情報収集と発信

### ウ 実態に応じた人的措置と支援体制の整備

- 各校の実態把握に基づく加配教員等の適切な配置
- 関係部局及びP T A等関係団体との連携強化 など

## (3) 学校の取組

### ア 確かな学力の育成に向けた学習システムの構築

- 学力向上プランへの具体的な目標設定及び実効性のある取組の位置付け
- 課題解決に向けた校内研修の充実
- 「やまぐち学習支援プログラム」を活用した授業改善
- 単元、学期末、学年末等における評価に基づく補充学習等の充実

### イ 指導体制の整備

- 補充学習等学力の定着に向けた組織的な取組の充実
- ボランティアを活用した授業のサポート等の充実

### ウ 家庭・地域との連携

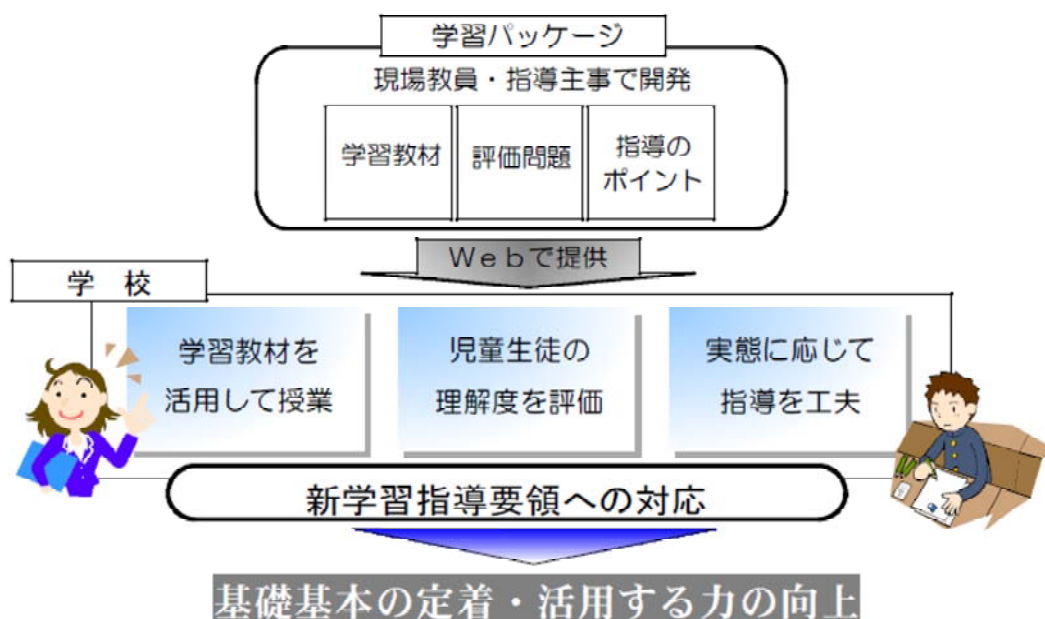
- 家庭、地域への授業公開や学校の教育活動等の情報提供
- 保護者に対する家庭学習の啓発 など

# やまぐち学習支援プログラム

## 1 目的

知識・技能を「活用」する力の育成に向け、

- ① 授業計画の作成段階で参考となる指導のポイント
- ② 実際の授業で使用する学習教材
- ③ 単元、学期末、学年末等において学習した内容の定着を確認する評価問題を開発提供することにより、児童生徒の基礎基本の定着・活用する力の向上を図る。



## 2 概要

### ○対象学年・教科

H20 : 小学校3年生以上の国語、算数・数学（合計400問の教材）

H20～ : 小学校3年生以上の社会、理科

○提供方法…やまぐち総合教育支援サイト (<http://shien.ysn21.jp/>) により学校へ提供

教科	単元	教材	指導のポイント
算数	1	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	2	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	3	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	4	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	5	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	6	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	7	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	8	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	9	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。
算数	10	九九表	九九表を暗記し、計算に活用する。

# 学力の定着・向上をめざした学習システム

